

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

■コミュニティだより

VOL. 92 (年4回発行)

■発行日 令和元年6月30日
■発行 三春まちづくり協会
■編集 三春まちづくり協会広報部会
三春町大字貝山字泉沢100-1 (旧若駒寮)
TEL/FAX (62) 3988

三春まちづくり協会役員		
協会長	相川義則	川義則
副協会長	永井久治	井久治
監事	佐久間誠	久間誠
大町委員長	佐久間輝仁	久間輝仁
中町委員長	鈴木藤一夫	鈴木藤一夫
八幡町委員長	鈴木輝正	鈴木輝正
荒町委員長	橋本幸治	橋本幸治
北町委員長	佐久間誠	久間誠
新町委員長	嶋原正誠	嶋原正誠
八島台委員長	嶋山正	嶋山正
各部会長6名	人見正	嶋山正
専従嘱託員	栗原玲子	栗原玲子

部会名	氏名	推薦団体
生涯学習部会	◎服部昇	新町(区長)
	○笹川宗善	民生児童委員
	遠藤光子	民生児童委員
	鈴木伸一	大町
	伊藤善孝	八島台
	小林昭弘	八幡
	栗山トミ子	荒町
	川又暉之	中町
	梶原和則	三春小PTA
	佐久間喜久	三春中PTA
環境部会	◎菅井純一	八島台(区長)
	○大内一夫	新町
	橋本武	商工
	船田子守	中町
	柳田守子	北町
	白岩良文	大幡
	佐藤文敏	八幡町(区長)
	岩谷喜恵子	町婦人会
福祉部会	◎小池清美	八島台
	○菅野正秀	中町
	小松興男	新町(区長)
	大津早苗	民生児童委員
	加藤愛子	北町
	佐々木文治	北町
	服部幸子	大幡
	本田儀勇	八幡町
地域部会	◎大内長久	八幡町
	○圓谷彰孝	八島台
	横山博	新町
	鈴木良	北町
	小高忠	民生児童委員
	高橋金一	民生児童委員
	岩崎正幸	交通安全協会
	柳沼一幸	消防団
街並部会	◎佐久間保一	八島台
	○中村利孝	中町
	渡辺義勝	中北町
	渡辺勝	北町
	根本忠	新大幡
	橋影正	大幡
	坂井末雄	八幡町(区長)
	○渡辺徳康	八島台(区長)
広報部会	○松崎茂夫	民生児童委員
	今泉治久	中町
	永井和	大町
	渡邊知	北町
	目黒希	北町
	橋本勇	新町

◎部会長 ○副部会長



【相川協会長あいさつ要旨】
 去る五月九日、令和元年度三春まちづくり協会の定期総会が開催され、来賓として公務多忙の中、鈴木町長にご出席を頂き、ご挨拶をいただきました。
 総会は、相川協会長を議長に、平成三〇年度の事業報告および決算報告により成果と反省等の総括を行った後、令和元年度事業計画および収支予算案等の審議を行い、向こう一年間のまちづくり協会の事業活動計画が、満場一致で承認されました。また、各行政区長や団体役員等の異動を受け、各部会の新しい体制も決まり、新協会役員を代表して副協会長の佐久間誠治氏に委嘱状が交付されました。

【鈴木町長あいさつ要旨】
 元号が代わりまして、令和元年の三春まちづくり協会総会の開催おめでとうございます。
 三春まちづくり協会会長様を中心に出前懇談会や各部会活動をしっかりと活動され、町のいろいろな事業にも、ご支援ご協力を頂きましてこの席をお借りしまして厚く御礼申し上げます。
 町の事業も順調に進めることができまいりました。特に、元年の事業としましては、役場庁舎建設があります。三〇年度に自主設計

をまとめまして、そして今入札に向けて準備作業を進めています。六月中には入札の出向を行う予定、来年の十二月までに完成をした、このような工期を考えているところです。
 設計に付いては、設計業者、町職員、議会としっかりと協議をしてまとめまして、広報にも載せてあります。業者から調査の模型が送られてきて、近日中には「まほら」に飾って町民の皆様にご覧になっていただきたいと思います。

が減ってきますから働いて税金を納める人が減る。一方で戦後ベビーブームと言われた時代、団塊世代の人たちが速い人で、間もなく七十五歳後期高齢を迎えるわけであり高齢者が増えてくる時代に向かっていくわけです、したがって行政も右肩上がりの時代の考え方をそのままやっていることは無理があるそのような基本的な考え方を持ちながら、しっかりと取り組んでいかなくてはならないと、町の財政もどんどん厳しくなっていくと、こういう事で財政計画の中で見直しを出しているところがございますが、そうなるも住みよい、暮らしやすい、まちづくりはどうすべきかということがこれからの重要な行政課題になると思っております。皆様方もその辺のご理解をいただきながら、まちづくりを進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。三春まちづくり協会の益々のご発展と皆様方のご健勝を心から祈願いたしまして挨拶とさせていただきます。
 主な事業項目と新役員、各部会体制は次の通りです。
 (裏面へ続く)

【相川協会長あいさつ要旨】
 去る五月九日、令和元年度三春まちづくり協会の定期総会が開催され、来賓として公務多忙の中、鈴木町長にご出席を頂き、ご挨拶をいただきました。
 総会は、相川協会長を議長に、平成三〇年度の事業報告および決算報告により成果と反省等の総括を行った後、令和元年度事業計画および収支予算案等の審議を行い、向こう一年間のまちづくり協会の事業活動計画が、満場一致で承認されました。また、各行政区長や団体役員等の異動を受け、各部会の新しい体制も決まり、新協会役員を代表して副協会長の佐久間誠治氏に委嘱状が交付されました。

【鈴木町長あいさつ要旨】
 元号が代わりまして、令和元年の三春まちづくり協会総会の開催おめでとうございます。
 三春まちづくり協会会長様を中心に出前懇談会や各部会活動をしっかりと活動され、町のいろいろな事業にも、ご支援ご協力を頂きましてこの席をお借りしまして厚く御礼申し上げます。
 町の事業も順調に進めることができまいりました。特に、元年の事業としましては、役場庁舎建設があります。三〇年度に自主設計

をまとめまして、そして今入札に向けて準備作業を進めています。六月中には入札の出向を行う予定、来年の十二月までに完成をした、このような工期を考えているところです。
 設計に付いては、設計業者、町職員、議会としっかりと協議をしてまとめまして、広報にも載せてあります。業者から調査の模型が送られてきて、近日中には「まほら」に飾って町民の皆様にご覧になっていただきたいと思います。

が減ってきますから働いて税金を納める人が減る。一方で戦後ベビーブームと言われた時代、団塊世代の人たちが速い人で、間もなく七十五歳後期高齢を迎えるわけであり高齢者が増えてくる時代に向かっていくわけです、したがって行政も右肩上がりの時代の考え方をそのままやっていることは無理があるそのような基本的な考え方を持ちながら、しっかりと取り組んでいかなくてはならないと、町の財政もどんどん厳しくなっていくと、こういう事で財政計画の中で見直しを出しているところがございますが、そうなるも住みよい、暮らしやすい、まちづくりはどうすべきかということがこれからの重要な行政課題になると思っております。皆様方もその辺のご理解をいただきながら、まちづくりを進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。三春まちづくり協会の益々のご発展と皆様方のご健勝を心から祈願いたしまして挨拶とさせていただきます。
 主な事業項目と新役員、各部会体制は次の通りです。
 (裏面へ続く)

【鈴木町長あいさつ要旨】
 元号が代わりまして、令和元年の三春まちづくり協会総会の開催おめでとうございます。
 三春まちづくり協会会長様を中心に出前懇談会や各部会活動をしっかりと活動され、町のいろいろな事業にも、ご支援ご協力を頂きましてこの席をお借りしまして厚く御礼申し上げます。
 町の事業も順調に進めることができまいりました。特に、元年の事業としましては、役場庁舎建設があります。三〇年度に自主設計

『協働する地域社会の課題解決を目指して！』
 — 令和元年度「三春まちづくり協会」定期総会を開催 —

全体事業計画

- 1 クリーンアップ作戦
県下一斉でなく三春町字単独で実施する。
実施日(七月七日)
- 2 城山公園整備計画事業によるアジサイ下草刈りおよび管理
春はまちづくり協議会全体で、秋は三春まちづくり協会、だけで行う。
- 3 研修会の開催
住みよいまちづくり活動を推進するため、町民参加の研修会を開催する。
- ① 全体研修
まちづくりの課題について、講師を招いて研修を行い共通認識、共通理解のもとに解決に向けて活動を展開する。
- ② 部会研修
部会内学習ならびに各部会の計画に基づき、地域住民の参加を呼びかけ、町内探訪、踏査視察を行い、実態について理解を深める。
- ③ 視察研修
必要に応じて町外のまちづくり先進地を視察し、委員の見識を広めるとともに今後のまちづくり活動に役立てる。
- 4 懇談会の開催
① 出前懇談会は、年2回(7月、2月)まちづくりの課題について、テーマを設けて開催する。
② 「町民と議会との意見交換会」の開催
- 5 町民球技大会への助成
健康づくり、地域づくりを図る町民球技大会に、各町内会が参加できるように援助する。

6 自主防災事業への助成

各町内会の自主防災活動の活性化を図り、防災訓練の実施等により非常災害時の備えを万全にする。
7 運営委員会(役員会)の開催
年四回開催。

部会事業計画

- 生涯学習部会
夢を持ち豊かな心が育つまちづくり活動
・ 児童生徒の安全を守る活動(通年)
・ 三春小学校放課後まほらっ子教室への協力
・ 生涯学習の勉強会(他の生涯学習活動などの視察研修・講演会)
- 環境部会
誰もが暮らしやすいまちづくり活動
・ 環境についての勉強会
・ 視察研修
・ 昨年に引き続き通学路放射線量のハザードマップ作成と発表
- 福祉部会
元気で健やかに暮らせるまちづくり活動
・ ふれあいの集い開催
・ 敬老会への参加
・ まちぐるみの健康づくり実施
・ 三春町健康づくり推進員活動
・ 施設ホーム視察
・ 勉強会
- 地域部会
みんなが築くつながりのあるまちづくり活動
・ 散策路踏査

街並部会

- ・ 案内標柱設置
・ 散策路ウォークの実施
- 地域の特徴と資源を生かした活力あるまちづくり活動
・ 石柱設置
・ 石柱拓本ラリーの実施
・ お城山公園整備計画事業への参加
・ 視察研修
・ 勉強会

広報部会

- ・ 情報の共有し協働するまちづくり活動
・ 毎月の定例会開催
・ 協会活動を広く町民に知らせる取組み
・ 広報「三春わが街」の定期発行(年四回)
・ 増刊号、号外の発行

町からの要請により、三春まちづくり協会から推選され委嘱された方々と、役職は次のとおりです。

- 学校運営協議会委員 服部 昇さん
- 放課後子どもプラン推進運営委員 笹川 宗善さん
- 三春町生涯学習を進める町民会議委員 服部 昇さん
- 三春町明るい選挙推進協議会委員 坂井 末雄さん
- 三春秋まつり実行委員 横山 博宣さん
- 三春交流館運営協会幹事 大内 長久さん
- 農地利用最適化推進委員 相川 義則さん
- 三春中学校学校運営協議会委員 相川 義則さん

《初心に聴く》

シリーズ ⑭

今年も、多くの方々が三春まちづくり協会のスタッフとして加わり、協会運営にご協力いただきことになりました。本号では、新任委員の方から『まちづくり協会活動に携わる初心』をお聴きし、協会へ新たな息吹を感じさせていただくこととしました。

地域部会

圓谷 彰孝さん
青山一髪(せいざんいつぱつ) 表題は、中国宋代の書家、詩人である、蘇軾(そしよく)が詠んだ一句である。「是れ中原(ちゆうげん)黄河流域の重要な地区」と続く。蘇東坡(そとうば)という号でも知られている人物だ。ときの政争に巻き込まれ、島流しの憂き目にあつた蘇軾が、赦(ゆる)されて、中原に向かう時につくられたものだ。髪ひとすじの陸地の一、それは宋の国都・開封(かいほう)につながる。

作品は蘇軾の大きな喜びに満ちあふれている。三春の街中に、三春版「花見山」をつくるという話を聞いた。瀧桜とならぶ新たな名所を建設する試みだ。緒についたばかりの段階で具体的な活動はこれからだが、明るい話題の少ない時代に、ひとすじの光明をもたらす夢のある計画である。実現までには幾多の課題があり、道のりも平坦ではないかもしれない。より多くの支持を得てこそ成り立つ発想だが、三春で暮らす住民の一人として、早期の完成を切に願うものである。

福祉部会

小池 清美さん
この度、三春まちづくり協会より「福祉部会の部長」に委嘱されました。「福祉」と聞けば高齢者から幼児まで対象範囲が広く、どんな活動を行っているのか改めて総会資料を見ているのと主に健康づくり事業を行っていることに気が付きました。私も、健康づくりのために何をしているかと問われれば、一週間に一回ゴルフの練習場に通っていることと、暴飲暴食をしないように気を付けている程度です。以前は、いろいろな健康器具を購入して運動していたこともありましたが、長続きしませんでした。健康づくりには、適度な運動が大切なことは理解していても、強靱な意思がなければ持続することは難しいと実感しています。今回福祉部会長になったことをきっかけに、健康寿命を延ばすためにはどういうことをどのようにならばよいのか、委員の皆さんとともに勉強しながら協力して、少しでも地域の皆さんの健康づくりに役立つ事業ができるように努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

地域部会

横山 博宣さん
私は数年前から五字、町とのかかわりある仕事をしようになり車での移動の時には気が付かなかつた所が見えるようになってきました。桜変わったと思えます。桜のシーズンには沢山の観光客でにぎわっています。桜の季節が終わると元の静かな街に戻ります。何時でも人が訪れたいくなる三春町の良さがまだ伝わっていないような気がします。

環境部会

船田千工子さん
今回縁あってまちづくり協会環境部会委員に参加することになりました。三春に住んで五十年になります。仕事上県内各地を飛び回っている人々と話すことがありました。「三春です」と答えると滝桜の話で盛り上がりします。そして、一番早く取り入れた福祉の問題です。他の町や市では困っているとの声が多くありました。しかし、本当に我が三春町も老人の町になったことを認めなければなりません。町民の声を聞くと楽しみのない。寂しい、とのことでした。少子化の波を避けられない今、私たちはどうしたら活気ある街にするために何ができるかを考える時が来たのだと思えます。町民の声を聞き少しも力になれたらと思います。

編集後記

散歩雑記
夕方いつもの決まった時間になると我が家の犬の催促が始まる。屈伸運動をし準備万端。一年中変わらずの日課▼春になり街中が桜一色になる。カメラを首に何台も掛け手には地図を持った人々が気さくに声を掛けてくれる。「いいですねえ、ワンちゃんもこんな素敵な街を散歩出来て！」私も犬も、このうららかな街中をたっぷり散歩。「ほら見てごらん。花がきれいだね」と花を見上げるが犬はひたすら地面や草叢の匂いを嗅ぐ。犬には花より団子だ▼三春の春は、街なかでも桜の花が本場に綺麗で沢山ある。滝桜は、勿論全国に知られているが、街なかの春爛漫の眺めも楽しんでほしい。街なかの八幡神社の境内に毎年綺麗な花を咲かせていた「跡継ぎ桜」が枯木化した。四月中旬に倒木となつてしまった▼昔から後継者の居ない人々が、後継ぎが授かるようにこの跡継ぎ桜に祈願したという。この出来事は八幡神社関係者や字民を大いに落胆させた。新緑になり、雨上がり等は一層しつとりと緑に染まる町▼高台に登れば遠くに安達太良山が眺められ、丘の上まで畑が耕され、なんとともステキな町。自分が生まれ育つたこの町。まさにこれぞ三春わが街である。(松崎 茂夫)

コミュニティだより
「三春わが街」第九十二号
発行日 令和元年六月三十日
発行 三春まちづくり協会
編集 三春まちづくり協会
広 報 部 会
三春町字真字泉一〇一(六二) 三九八八